

第 22 回アジア太平洋小売業者大会（APRCE 2026）での工業会日本万引防止システム協会（JEAS）の期待される役割とは

2026 年 10 月に東京で開催される第 22 回アジア太平洋小売業者大会（APRCE 2026）において、工業会 日本万引防止システム協会（JEAS）は協賛団体として大会全体を強力にバックアップすると同時に、アジア初となる「LP（ロスプリベンション）会議」の主導・主催という極めて重要な役割を担っています。

同大会で JEAS に期待されている具体的な役割と軸となるテーマは以下の通りです。

◆アジア初となる「LP（ロスプリベンション）会議」の主催

プログラム内で「JEAS 主催 LP 会議」を開催し、日本国内のみならずアジア太平洋地域全体の小売業における商品ロス対策（損失予防）の知見を結集するプラットフォームとしての役割を果たします。

◆日本の先進的なロスプリベンション（LP）知見の発信

セルフレジ普及に伴うチェックアウト時のロス対策や、日本発の「AI エッジ」技術などを活用した最新の防犯・不正対策の動向を提示し、日本型 LP のノウハウを国際的に共有します。

◆「経営課題」としてのロス対策の啓発

万引きや店舗ロスを単なる防犯や現場のトラブル対応にとどめず、経営効率や持続可能性に直結する「経営課題」として捉え直し、各国の小売関係者へ解決へのアプローチを提示します。

◆ロスプリベンションの「グローバルな連携・ネットワーク構築」

アジアをはじめ欧米やインド等の最前線事例を交えながら、国や地域の垣根を越えたロスプリベンションの輪・情報共有ネットワークを拡大・牽引していくリーダーシップが期待されています。



**工業会
JEAS**
認定個人情報保護団体

第22回アジア太平洋小売業者大会（APRCE 2026）における JEASの期待される役割

工業会 日本万引防止システム協会（JEAS）は、協賛団体として大会全体を強力にバックアップすると同時に、
アジア初となる「LP（ロスプリベンション）会議」を主導・主催します。



**22nd
APRCE
TOKYO 2026**
ASIA PACIFIC RETAILERS
CONVENTION & EXHIBITION
TOKYO, JAPAN
2026年10月 東京開催

1 アジア初となる「LP会議」の主催

プログラム内で「JEAS主催LP会議」を開催し、アジア太平洋地域の小売業における商品ロス対策（損失予防）の知見を結集するプラットフォームとしての役割を果たします。



JEASの役割の軸

**ロスプリベンション(LP)で
小売業の未来に、
ロスは残さない。**



2 日本の先進的なLP知見の発信

セルフレジ普及に伴うチェックアウト時のロス対策や、日本発の「AIエッジ」技術などを活用した最新の防犯・不正対策の動向を提示し、日本型LPのノウハウを国際的に共有します。



3 「経営課題」としてのロス対策の啓発

万引きや店舗ロスを単なる防犯や現場のトラブル対応にとどめず、経営効率や持続可能性に直結する「経営課題」として捉え直し、各国の小売関係者へ解決へのアプローチを提示します。



現場のトラブル・コスト増 → 経営課題として解決 → 経営効率UP・持続可能な成長へ

4 ロスプリベンションのグローバルな連携・ネットワーク構築

アジアをはじめ欧米やインド等の最前線事例を交えながら、国や地域の垣根を越えたロスプリベンションの輪・情報共有ネットワークを拡大・牽引していくリーダーシップが期待されています。



参加国（全18か国・地域）



中国 台湾 フィジー 香港 インド インドネシア 日本 キルギス マレーシア モンゴル ミャンマー ニュージーランド フィリピン 韓国 シンガポール スリランカ タイ ベトナム

JEASは、ロスプリベンション(LP)の力で、アジア太平洋の小売業の安全・安心と持続的成長に貢献します。